



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>

第1108例会 № 22

12月の月間テーマ 疾病予防と治療月間

平成28年12月22日(木) 7:30~8:30

本日の例会プログラム 前期を振り返ってクラブ協議会②

場所 アートホテルズ 15F MINORI



会長の時間 例会の意義と出席の重要性 河崎 高麗男

先週のファミリーパーティ親睦委員会の皆様大変ご苦勞様でした。素晴らしく楽しいパーティと感謝申し上げます。又、皆様方から提供戴きました沢山のオクションの品々、今までにない大変な盛り上がり多額な売り上げ、社会奉仕事業の資金に活用させていただきます。有難うございました。

さて例会の意義と出席の重要性についての最後のスピーチと成ります。一時間という限られた時間内に、すべてのプログラムを無理やり詰め込もうとする例会運営にも、大きな問題があります。卓話が25~30分、会長、幹事、委員会報告等のオフィシャルな時間が15~20分と仮定すると、せっかく一週間ぶりに出会った友人と情報の交換をしたり、奉仕の心を語り合ったり、友情を深めたりする時間は、食事をしながら、たった10分しかないということになります。日本の例会では私語が多いといわれる原因も、この辺にあるのかも知れません。

例会時間を一時間と限定する規定はどこにもありません。クラブ細則で定められているのは、例会の場所と曜日と開始時間だけであって、例会時間に関する取り決めはなく、いずれのクラブも単なる慣例として、一時間例会を行っているに過ぎないのです。一時間では、友情溢れ、かつ奉仕の心を深めるには短かすぎると判断すれば、例会時間を一時間半とか二時間に変更することは可能ですし、特

別なプログラムのために例会時間を延長することも自由であり、これら全ての権限はSAAに属します。アメリカでは一時間半が普通ですし、ヨーロッパや東南アジアでは二時間、三時間の例会も多く、きっちり一時間で終わる日本の例会の方が特別なのかも知れません。

Atalking Knowledge of Rotaryに、例会を昼食会や夕食会に組合せて開催することが書かれていましたが、現在の規約にはその取り決めはありません。能率よく集まるために共に食事をするという歴史的事実から慣習化したものであり、食事抜きの例会は外国ではさほど珍しいものではないようです。アメリカでは数ドルから15ドルの範囲で幾種類かのメニューが用意されていて、各自がめいめいに、好みの食券を購入する例会もあるようです、食事費込みで会費を徴収することが普通になっている日本のロータリークラブの運営方式が、例外といえるのかも知れません。

例会の意義と出席の重要性についてご理解いただけたでしょうか、ロータリーとは何か、その原点は。ロータリーの定義、出席とメイクアップ。例会の意義と出席の重要性についてと今年度前期の会長の時間としてお話しさせていただきました。



ロータリー財団寄付金表彰式

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

- 4回目 桑原 義彦
 高見 一典
- 3回目 脇坂 慎一
- 2回目 小柳 裕子
 嵯城 俊明

ベネファクター

- 2回目 河崎 高麗男
- 1回目 小川 伸治



ニコニコボックス ご芳志者名簿 小林 睦明

竹村 陽子

先週のクリスマス会とても楽しかったですね。うちのクリスマスはいつもなかよしこよしで良いですね。木村親睦委員長大変お疲れ様でした。



旭川モーニングRC 出席報告 井上 雄樹

* 本日の出席	第1108回例会	総員	27名
	12月22日	出席	23名
	出席率	81.48%	
* 修正出席	第1106回例会	総会	27名
	12月8日	修正出席	23名
	修正出席率	81.48%	

* ビジター ございません

* メークアップ 12月15日 福居恵美子 (旭川東RC)
12月19日 飯塚達夫・木村和哉 (旭川南RC)

